



Rikubetsu Town

りくべつ

Public Information No.683

2018

2

平成30年



～今月の表紙～

今日から大人の仲間入り

平成30年 陸別町成人式（1月3日）

- ◇平成30年 陸別町成人式
- ◇平成30年 消防新年出初め式
- ◇陸別保育所 生活発表会

20年間の感謝と新たな志を胸に 平成30年 陸別町成人式



出席者による記念撮影

1月3日 今年の陸別町成人式がタウンホールで開かれ、新成人19人が出席し、成人の門出を祝いました。

式では、新成人が式典出席者の拍手で入場。主催者を代表して野下教育長が、「皆さんには、これまでになく新しい社会を創造するという願いが託されている。若さという武器をおおいに振るい、恐れずに目標に向かって挑戦して欲しい」と式辞を述べ、一人一人に記念品を手渡しました。

また、来賓の祝辞では、野尻町長が、「移り変わる社会をしつかりと見つめ、予想される激しい時流にもいたずらに流される事のないよう、若者の特権でもある純粋に物事を考える精神を持ち続け、自己研鑽に励み、社会に役立つ人となつて下さい」と述べ、宮川町議会議長は、「これからの日本を背負うのは間違いなく皆さんです。そのことを肝に命じ、今後とも一層の情熱と高い理想をもたれて将来の日本を築いて欲しい」と述べ、新成人を激励しました。

新成人を代表して、板花哉夢さんが、「これからの自分の目標は他人の為にエネルギーを使う大人になることです。いままで私と向き合ってくれた大人のように私も誰かを思い支え合える人間になりたいです。これを目標にこれから次の人生も一生懸命生きていきたいと思えます」と成人の決意を述べ、最後に出席者全員で町民憲章を斉唱して閉会しました。



成人式の様子



成人の決意を述べる板花哉夢さん



どこまでも ～How Far I'll Go～



おむすびころりん

陸 育 所 別

生活発表会



こねこのしーちゃん



12月10日 陸別保育所の生活発表会がタウンホールで行われました。各クラスごとにゆうぎや舞踊、歌をステージの上で、いままでの練習の成果を力いっぱい披露しました。



キュータマダンシング



真剣SUNSHINE



TT (ティーティー)



ねずみのすもう



おやゆびひめ ～2017きりん組～



前略、道の上より

地域の無火災を願って 平成30年 消防新年出初め式

1月6日 陸別消防団による消防新年出初め式が行われ、団員が道の駅前から役場庁舎までを分列行進し、タウンホールにおいて式典を開催しました。

式典では、勤続表彰などが団員に伝達され、野尻町長からのあいさつ、来賓からの祝辞がありました。

最後に明河団長から、「町民の安心安全を目指し団員一同、町民に信頼される消防団になるよう努力していきたい」と謝辞を述べました。表彰者は次のとおり。(敬称略)



大通りを分列行進する団員



表彰される団員

北海道知事表彰

- 勤続30年 部長 村上 昇
- 勤続20年 団員 大口 慎治
- 団員 滝田 典男
- 勤続10年 団員 新藤加寿馬

北海道消防協会会長表彰

- 特別功績章(40年) 団長 明河 和夫
- 勤続30年 部長 村上 昇

勤続10年

- 団員 朝倉 俊介
- 団員 新藤加寿馬
- 団員 山田 雄介
- 団員 坂井 悦夫

北海道消防協会

十勝地方支部長表彰

勤続15年

- 団員 瀧口 政行
- 団員 佐久間 智一
- 団員 石井 達也
- 勤続5年 団員 三好 直人
- 団員 佐藤 皓司
- 団員 多胡 智基

陸別消防団長表彰

精勤章

- 団員 坂井 悦夫
- 団員 滝田 典男
- 団員 佐久間 智一
- 団員 多胡 智基
- 団員 川初 伸司
- 団員 高田 拓也



陸別リコーダーアンサンブルクラブ 全道リコーダーコンテストで 金賞を受賞

昨年11月に開催された北見地区リコーダーコンテストにおいて銀賞の成績を納め、札幌市で1月10日に開催された全道リコーダーコンテストに出場した、陸別リコーダーアンサンブルクラブが、見事金賞を受賞しました。

おしくも全国推薦までにはなりませんでしたが、参加した6名のメンバーは日頃の練習の成果を十二分に発揮して、すばらしい成績を残しました。



金賞を受賞した陸別リコーダーアンサンブルクラブ



12/20 町内の赤川牧場（赤川強社長）が生産する牛肉を使ったビーフシチューが学校給食として登場しました。同牧場の地域貢献として、牛肉スライスと牛挽肉が寄付されたことによるもので、子どもたちは特別な料理を美味しくいただきました。



12/4 第18回生き生き元気昼食会・発表会がタウンホールにおいて開催されました。豚汁等の昼食をいただいた後は、ハンドベルやカラオケなど発表会が行われ、練習の成果を披露しました。



12/21 陸別保育所のクリスマス会が開催されました。この日はサンタクロースが登場。サンタのマジックを見たあとは、全員にサンタからクリスマスプレゼントが手渡され、こどもたちは大喜びでした。



12/5 毎年小学3年生を対象に開催している人権教室が、陸別小学校で開催されました。人権擁護委員の平林委員と児玉委員による紙芝居を鑑賞した後は、人権カルタを行い人権の大切さを学びました。



12/27 12月の「ほっとカフェ」がぶらっと内「ぶらっと広場」で開催されました。今月は「マンドリンコンサート」。参加者はマンドリンとギターにキーボードが奏でる音色に合わせ、一緒に歌い、手拍子しました。



12/12・14 陸別小学校の3年生と4年生が授業の一環として、陶芸を体験しました。児童たちはひとつひとつ手順を教してもらいながら完成させていきました。

平成30年、陸別町は開町100年を迎えます 記念テーマを募集します！

明治35年、関寛翁が斗満の地に入植、本格的な開墾から本町の歴史が始まりました。

大正8年、足寄外三村戸長役場から分村し、陸別外一村戸長役場となり、現在の地方自治の礎が築られました。この100年をひとつの節目として、今後の100年を展望するような記念テーマを募集します。

募 集 要 項

テーマ形式 開町100年を祝い、次の100年も明るい未来を展望するような新鮮で簡潔な一文とします。縦書き・横書き、どちらでも構いません。

応募対象者 どなたでも応募することができます。広く募集いたします。

応募方法 はがき、封書、電子メールのいずれか
応募数に制限はありません。お一人様何点でも応募できます。
応募テーマ、お名前、ご住所、お電話番号、メールアドレス（任意）のほか、陸別町とのご縁を記載してください。
(テレビのニュースで見ました。銀河の森天文台に行ってきました。など)

応募先 はがき・封書の場合
〒089-4300 北海道足寄郡陸別町字陸別東1条3丁目1
陸別町役場 総務課 あて
電子メールの場合
soumu@rikubetsu.jp
件名に【開町100年記念テーマ応募】と記載してください。

応募期限 平成30年3月16日(金) 必着

選考結果 記念事業審議会・企画実施部で選考の上、後日、陸別町ホームページで発表します。

賞 典 テーマに採用された方を、平成30年9月23日(日・祝)に開催する記念式典にご招待し、表彰状と記念品を贈呈いたします。

お問合せ先 ご不明な点などがございましたら、下記までお問合せください。
陸別町役場 総務課総務担当 電 話：0156-27-2141
メール：soumu@rikubetsu.jp

参考(過去の記念テーマ)

70年記念テーマ「北の大地で創造と限りない夢を」

80年記念テーマ「あなたといっしょに輝きたい ずうっと この町で」



次の100年も
陸別町は100(飛躍)します。

陸別町開町100年記念事業審議会・企画実施部

まちチョコ2018年度 パッケージ完成のお知らせ

まちチョコは
おかげさまで
6年目になりました

写真選考について

今年度は、応募数が若干減
少となりましたが、どれも素
晴らしく、選考に協力いただ
いた陸小の皆さんも大変悩み
ながらの投票でした。あらた
めて、陸別の見どころを発見
できたのではないのでしょうか。
実際にチョコを手にとつて、

写真をごらんいただきたい
と思います。

また、今年より「抹茶ホ
ワイト」が登場。全13種類
の味を探してみませんか？

写真で選ぶもよし！
味で選ぶもまたよし！

今年も陸別町の魅力が詰まっています
応募された皆様、ありがとうございました！



陸小パッケージについて



こちらは3年目となり、ま
た力作ぞろいです。子ども達
の陸別への思いが表れていま
すね。

採用された子ども達よりメッ
セージをいただきました。一
部ですが紹介いたします。

★「しばれ君は陸別のマスコツ
トです。陸別は夜になると月
がきれいです。皆さん見にき
てください。」

一年 坂東蓮花
★「私は、天文台の大きな望
遠鏡で星を見るのが好きです。
未来ではもつとき
れいな星をみたい
です。」

二年 多胡桃心
★「陸別の自然に
は、たくさん動物が
いることを知
らせてくれて、この
絵にしました。こ
の絵が選ばれて嬉
しいです。」

三年 畠野蓮綺
★「陸別は日本一
寒い町です。この
まちチョコは陸別
のよい所がたくさん
のついでなので、
ぜひ食べてみてね。」

四年 西岡武徒

★「陸別の特産品やしばれ
君・つららちゃんの絵を書
きました。特に見てほしい
のはしばれ君・つららちゃ
んです。」 五年 長屋咲良
★「私が書いた絵で少しで
も、陸別の良さが伝わると
嬉しいです。」 六年 平井佑奈



採用された26名の皆さん
ありがとうございます

まちチョコ
価格 350円(税込)
販売場所
陸別町観光物産館ほか
問い合わせ
陸別町振興公社
☎0156-27-2012

英語指導助手

モーのコラム

No.9

家族と旅行



こんにちは。モーです。先月ボクはカナダの家族と台湾、大阪、京都に行きました。家族に日本の文化を紹介するのはとてもワクワクしました。家族は、日本人たちがとても礼儀正しく、威厳があり、親切な人たちだということに幸せを感じています。家族は日本は素晴らしいところだと言っています。彼らは、日本食も楽しみました。お寿司、特にマグロはとても大好きです。お父さんには納豆を食べさせましたが、そこはあまり楽しめなかったようです。鍋物やお好み焼き、たこ焼き、ラーメンなんかも食べていました。彼らは、本当に日本を楽しみました。家族がだんだん日本についてわかってきたことがうれしいです。日本のみなさんは日本が素晴らしいところだともっと知るべきだと思います。

台湾にも行って、素晴らしい時を過ごしました。辛い麺やスープなど、たくさん台湾料理を食べました。とても辛い。ボクは辛い食べ物が好きなので、これは問題ないです。台湾と日本の大きな違いは人の声の大きさです。日本の電車の中では、日本人は静かにしているのが礼儀正しいと思っています。台湾では、みんなが声を張り上げ、電話でしゃべりしたり、友だちと大きな声で話していました。日本に帰ってきたときはうれしかったです。

学校がまた始まるのがとても楽しみです。最後の学期です。3年生の生徒たちが高校入試に向かってがんばり、ベストを尽くすことを願っています。また、しばらくフェスティバルも本当に楽しみます。北海道にいる友だちにしばらくフェスティバルに陸別に来るよう言いました。彼らと一緒に楽しむつもりです。札幌の雪まつりも楽しみです。世界各国から観光客が来るからです。この素晴らしい年のはじめには楽しむことがたくさんあります。

(モハマド・フセイン)

公民館新着情報

◇一般図書

- 魔邸……………三津田信三
- サハラの薔薇……………下村敦史
- がんばる理由が、君ならいい……………0号室
- ありえた人生……………湊 正和
- コンダクター……………矢月 秀作
- 背中、押してやろうか?……………悠木 シュン
- ふたご……………藤崎 彩織
- 生きていくあなた 105歳どうしても遺したかった言葉……………日野原重明

◇児童図書

- 子ぶたのトリユフ……………ヘレン・ピーターズ、エリー・スノードン
- あっぱれ!ぱくつ……………せきゆうこ
- ブルドックたんていときえたほし……………谷口智則
- うちゅうひこうしになりたいな……………バイロン・パートン
- プレゼントは魔法のほうき……………ルース・サイムズ
- たかのびょういんのでんちゃん……………菅野博子、高野己保
- おさかなちゃんのパパがこい!だあいすき……………ヒド・ファン・ヘネヒェン
- ときめきハッピーおしごと事典スペシャル……………おしごとガール研究会

◇CD

- 「シングる」……………D
- 赤い果実……………Kiss My Ft 2
- 瞬き……………back number
- J.S.B. HAPPINESS……………J Soul Brothers
- 「アルバム」……………B, z
- DINOSAUR……………BEST GENERATIONS
- BEST GENERATIONS……………GENERATIONS FROM EXILE TRIBE

◇DVD

- 帝一の國……………ホームカミング
- こどもつかい……………ホームカミング
- スパイダーマン……………ホームカミング

※本の貸出期間は3冊2週間です。

SPORTS TOPICS

20チームが熱戦 2017協会長杯町民ミニバレー大会 兼第32回冬季ミニバレー大会

2017協会長杯町民ミニバレー大会兼第32回冬季ミニバレー大会（陸別町ミニバレー協会・陸別町教育委員会共催）が、12月13日に陸別中学校体育館で開催されました。今大会には、20チームが出場し、5ブロックごとに優勝を目指しました。各ブロックの上位3チームは次のとおりです。



Aブロック

優勝 太郎

2位 ビジョびじよ
3位 ラウンド1



Bブロック

優勝 おととと②

2位 おととと①
3位 アイムミドラ①



Cブロック

優勝 でこぼこフレンズ

2位 小学校
3位 農村連合



Dブロック

優勝 酉年フレンズ

2位 バド少①
3位 日産



Eブロック

優勝 バド少②

2位 チーム遠藤
3位 プリンちゃん

参加者募集

第24回 日産カップ 陸別「歩くスキーの集い」

日時 平成30年3月11日(日)

開会式 9時40分

歩くスキー出発 10時15分

定員 100名(申込先着順)

参加料 1,000円(1日保険、記念品、昼食代、ソフトドリンク含む)

申込期限 平成30年3月2日(金)

その他

- ・陸別町「道の駅」から会場まで町の送迎バスを用意します。
- ・スタートから2時間経過後に競技を終了させていただきます。
- ・会場そばに駐車場を設けますが、台数に限りがありますので乗り合わせでの利用をお願いします。
- ・写真の撮影は、主催者が指定する場所以外はご遠願います。

申込み・問合せ 陸別町教育委員会 社会体育担当
☎27-2123

< 2月 >

陸別町の子育て支援情報

【問合せ先】
保健福祉センター ☎27-8001

日	曜日	行 事 等	子 育 て 支 援 関 係	担 当
1	木		親子リズムあそび（保健センター・親子ひろば）	保健福祉センター
2	金	節分（保育所）	節分（みんなで豆まきをします）	子育て支援センター
3	土	しばれフェスティバル		
4	日	〃		
5	月		自由遊び（保健センター）	らっこクラブ
6	火			
7	水			
8	木		親子リズムあそび（保健センター・親子ひろば）	保健福祉センター
9	金	新入学児童1日入学		
10	土			
11	日	● 建国記念の日 ●		
12	月	振替休日		
13	火			
14	水			
15	木		妊婦・乳幼児相談・離乳食試食会（保健センター）	保健福祉センター
16	金			
17	土			
18	日			
19	月	2計測	自由遊び（保健センター）	らっこクラブ
20	火			
21	水			
22	木		親子リズムあそび（保健センター・親子ひろば）	保健福祉センター
23	金			
24	土			
25	日			
26	月		自由遊び（保健センター）	らっこクラブ
27	火			
28	水	おたんじょう会（保育所）・新年度保育所入所申請〆切		

※自由あそび（月曜日）・親子リズムあそび（木曜日）は午前中の開催です。

◇子育て支援センターから◇

- 乳幼児とその保護者が自由に利用することができる「子育て親子ひろば」を開設しています。子どもたちの交流はもちろん、お父さん・お母さんの子育て情報を得る機会に、是非ご利用ください。
日時：毎週 月～金曜日 午前9時30分から 場所：保健センター内（トレーニング室の隣）
- 妊婦・乳幼児相談は、歯科相談にも対応します。（歯科衛生士常駐）
歯や歯並びのことでご相談がありましたらお気軽に声をかけてください。

ASHORO

足寄から

ネイパルあしよろのイベントに参加してみませんか

ネイパルあしよろでは通年で、子どもフェスティバルやキャンプなどのさまざまなイベントを開催しています。

またイベントの他に、歩くスキーやスノーラフティング、陶芸や石窯調理など40種類以上の活動プログラムがあります。研修を目的とする利用だけではなく、家族や友人、グループなどの交流を目的として利用することができます。ぜひ、活用してみてください。

☆2月・3月のイベント

「はじめてのおとまり5」

2月24日（土）～25日（日） 対象：小学生

「感謝感謝のフロアカーリング大会」

3月18日（日） 対象：どなたでも参加できます

※詳しくは、ネイパルあしよろのホームページをご覧ください。

詳細 ネイパルあしよろ

（北海道立青少年体験活動支援施設ネイパル足寄）

☎ 25-6111

http://www.napal-ashoro.hokkaido.jp

HONBETSU

本別から

第41回 舞踊と民謡の祭典

昨年から合同開催となった「舞踊と民謡の祭典」が今年も開催されます。文化にたしなむ各種団体の皆さんが一堂に会し、日ごろの成果を披露。舞踊やフラダンス、子どものバレエのほか、三味線や民謡など自慢の喉を披露する華やかな舞台となります。今年は足寄町から三絃会も出演を予定。皆さんのご来場をお待ちしています。



とき 2月25日（日）午後1時 開演
ところ 中央公民館大ホール
問い合わせ 本別町中央公民館内文化振興担当
☎ 22-5111

健康コーナー 235

☆「地域包括ケア講演会」を開催しました

【担当】
保健福祉センター
保健師 請川友香

テーマ どんな医療・介護が我が町にとつて

「よいもの」なのか
賢く医療介護を受けるための提言

平成29年12月12日（火）13時30分から、保健センターにて、地域包括ケア講演会が行われました。

今回は、医療介護の連携を

テーマとして、東京大学医学部在宅医療学拠点特任研究員の松本佳子氏を講師として迎えた講演会と、十勝管内で医療と介護の連携について先駆的に実践している自治体職員による実践報告の二部構成で行いました。

講演会より

テーマ「賢く使おう！」

わがまちの医療と介護

講師

東京大学医学部在宅医療学拠点

特任研究員 松本佳子氏

介護保険事業の中に『在宅医療・介護連携推進事業』があり、医療と介護の両方を必要とする状態の方が住み慣れ

た地域で自分らしい生活を人

生の最期まで続けることができよう、在宅医療と介護を一体的に提供できる体制整備を目指しています。

講師の松本氏は、健康で長生きできるようにうまく医療と介護と付き合うことが大事であり、元気に長生きし、ぴんぴんしていて、ある日こころと死ねることが理想だと話していました。



実践報告より

報告1

広尾町地域包括支援センター

センター次長 金石輝義氏

広尾町は、多職種連携会議

から町内の関係者の連携強化をはかり、お互いの役割の理解が深まっていった報告を伺いました。医療介護関係者の情報共有のために、お薬手帳を活用した連携シートを開発し、既往歴や使っている介護サービスなど、一目でその人の基本情報かわかるようにルール作りをした報告がありました。



報告2

足寄町国保病院医療連携室

主任 寺本圭佑氏

足寄町からは、高齢者複合施設「おすびれっじ」の機能の説明や、入院直後から入院先の医療ワーカーとの連携を開始するシステムを整備したことなど、暮らしを支える地域での実践を伺いました。



報告3

陸別町地域包括支援センター

主任 請川友香

陸別町からは、毎月行っている高齢者サービス調整会議の中で、医療介護関係者が集まって地域課題を共有している現状を報告しました。小さな町なので顔が見える関係はできているのですが、そこから一歩前進に向けて連携を強化していくことが課題です。どんな暮らし方が町民にとってベストなのか協議することによって連携が深まっている現状をお伝えしました。



参加者との意見交換より

今回の話を聞いた感想を、参加者同士でシェアするため、意見交換の時間を設けました。皆さん顔を寄せ合



って話をしており、「まだ介護は早いと思っていたけど、先のことを考えなければ思ってた」「広尾町のお薬手帳のように自分の情報を日頃からまとめておくことが大事だと思った」等の感想が出ていました。



医療介護連携の重要性

病気になって入院した時、介護が必要になった時、「自分は今後どうなるんだろう」と不安になる方も多いと思います。思いを遠慮してしまいうまく関係者に伝わらなかつた経験をした方もいると思います。

その人の生活は入院しても介護が必要になっても続いています。

医療と介護の連携がとれていると、地域にとつていい形で還元されていくということがわかった講演会でした。

陸別町における医療介護の相談窓口は、地域包括支援センターとなっています。お気軽にご相談下さい。

情報
INFORMATION

平成29年分確定申告が始まります

申告期間 2月16日(金)～3月15日(木)

申告が必要な方の目安

- ①年末調整の済んでいない給与所得がある方
(2カ所以上から給与の支払いを受けた方など)
 - ②医療費控除、寄附金控除などを受ける方
 - ③不動産所得、事業所得、山林所得などがある方
 - ④年金所得があり、各種控除を申告することにより所得税が還付される方
- ※公的年金等の収入額の合計額が400万円以下で、かつ、年金所得以外の所得金額が20万円以下である場合には所得税の確定申告は必要ありませんが、住民税申告が必要となる場合がありますのでご相談ください。

住民税の申告

(所得の無い方でも次の場合は町に対して申告が必要です)

- ①課税証明書、所得証明書などが必要な場合
- ②国民健康保険または後期高齢者医療保険・介護保険に加入している場合
- ③遺族年金、障害年金、福祉年金などの収入がある場合
- ④児童手当、公営住宅入居、国民年金の納付猶予などの手続きをする場合

忘れがちな控除

- ①障害者控除 ～ 障害手帳をお持ちの場合など(介護認定を受けている場合も対象となることがあります)
- ②寡婦(寡夫)控除 ～ 配偶者が死亡した場合など
- ③社会保険料控除 ～ 国民年金保険料、介護保険料を支払った場合など(年末調整済みの方は源泉徴収票を確認)
- ④寄附金控除 ～ 社会福祉協議会や北勝光生会への寄附、日本赤十字社や震災関連の寄附、ふるさと納税をされた場合など(受領証明書などが必要です)

申告の際に持参する物

- ①個人番号カード(無い場合は通知カードまたはマイナンバーの記載がある住民票の写しと本人確認書類)
- ②印鑑(認印で可)
- ③源泉徴収票(給与、年金)
- ④医療費控除を受ける方は医療費控除の明細書
- ⑤社会保険料に係る領収書など(国民年金控除証明書など)
- ⑥口座番号がわかるもの(税金還付の際に必要)

※その他の所得がある方はお問合せください

※医療費控除の明細書の添付が義務化されました

お問い合わせ

十勝池田税務署 ☎015-572-2171
陸別町役場町民課税務担当
☎0156-27-2141(内線113・116・117)

陸別保育所入所希望者の募集

平成30年度陸別保育所の入所希望者を募集します。

入所を希望する方は、保健福祉センターまたは陸別保育所に申込書を提出してください。

入所対象者

満2歳以上(誕生日の属する月の翌月とし、月の初日の誕生日の者はその月から)及び平成30年4月1日現在で満3歳以上小学校入学前の健康な幼児で保護者が労働に従事または疾病等のため家庭で保育できない者。

※2歳児については、保護者等が真に児童を保育できないと認められる者を対象とします。

※新たに入所希望される3歳児以上の幼児については、原則としておむつが取れている状態であるようお願いいたします。

保育期間

平成30年4月6日～平成31年3月31日

保育料

2歳児 月額 14,000円
(町民税非課税世帯 9,000円)

※第2子以降の2歳児：無料

3歳児から5歳児 月額 9,000円
(町民税非課税世帯 3,000円)

※満18歳未満の子を扶養している場合

第2子：上記金額の半額

第3子以降：無料

受付期限

平成30年2月28日(水)

※年度途中で満2歳になる場合は随時受付します。

※申請書は保健福祉センター及び陸別保育所にあります。現在保育所に通所している世帯には園児を通して配布します。

問 合 せ 陸別保育所 ☎27-2256

「北方領土の日」特別啓発期間

我が国固有の領土である歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島からなる北方四島の早期返還の実現については、道民はもとより国民の長年にわたる悲願であります。

この北方領土問題解決のため、2月7日を「北方領土の日」と定め、1月21日(日)から2月20日(火)まで役場庁舎1階ロビーにおいて北方領土返還要求署名コーナーを設置しますのでご協力をお願いいたします。

国有林モニターの募集

林野庁北海道森林管理局では、国民の皆さまに国有林の役割や現状をご理解いただくとともに、管理経営に役立てるために「国有林モニター」を募集します。

- 募集人員** 48人
- 依頼期間** 平成30年4月から平成32年3月まで
- 依頼内容** アンケート調査への回答、モニター会議等への出席、国有林に関する意見等の提出
- 応募資格** 北海道在住で国有林に興味のある20歳以上（H30.4.1現在）の方
- 募集期限** 平成30年2月23日（金）必着

問合せ・応募先

林野庁北海道森林管理局企画課国有林モニター担当
 〒064-8537
 札幌市中央区宮の森3条7丁目70番
 ☎011-622-5228
 E-mail h_kikaku@rinya.maff.go.jp

就労支援に関する巡回相談会

十勝障害者就業・生活支援センターだいちでは、平成19年より地域においても相談ができる体制づくりの一環として、就労支援に関する巡回相談会を行っております。

『仕事を探したいけど、何ができるかわからない』
 『仕事をする前に自信をつけたい』
 『仕事をしているけれど、悩んでいることがある』
 など、ご本人・ご家族や企業の方々へのご相談となります。今まではどこにも相談したことがない…という場合でも安心してご相談ください。

- 日程** 2月20日（火）
- 場所** 陸別町保健センター
- 時間** 11:00～14:00
 （個別相談となりますので、予約が必要です。）
 相談の時間は、希望に合わせて調整します。
 ※必要に応じて役場担当者の方と共同で相談させて頂く場合があります。

上記日程で難しい場合には別日程を検討することができますので、お問合せ下さい。当日は、14:00より就労支援に関するセミナーと情報交換会も合わせて開催いたしますので、そちらへのご参加もお待ちしております。セミナーの内容については、決まり次第、当センターホームページに掲載致します。

連絡・申し込み先 ☎0155-24-8989 FAX0155-20-7367
 十勝障害者就業・生活支援センターだいちまで

消費生活相談室から

〜かみちゃんです〜

第58回

消費生活
 専門相談員

上村正子

☆大切な自分のお金はどうぞしっかり管理して

友人知人、「近所さんからの誘い。こんな時、あなたはごうしますか…。」
 ①「温泉でただでマッサージュやエステをしてもらえる。一緒に行こう」と友達に誘われた。出かけてみると高齢者がたくさん集まっていた。ジャパンライフの店舗の集まりにも出かけるようになった。「購入契約すれば活動手当が毎月もらえる。誰かを連れて行くだけでポイントがもらえる。その人が契約すればお金ももらえる」と言う話だった。

②購入した磁気治療器は会社が預かってくれて、別の顧客にレンタルする。私たちは契約すればオーナーになるので、年6%ほどの収入が得られる。銀行に預けていてもお金は増えない。年金生活者には耳寄りの話。契約した人はみんな喜んでるよ…。

☆磁気治療器のジャパンライフ 処分4回目まで倒産

年末年始みなさんは楽しい時間を過ごされましたか。にこにこ笑って暮らせる一年にしたい…と心の底から思っております。
 残念なことですが、相談の現場では大きな問題を抱えての年越しになりました。

消費者庁が昨年末12月15日に発表したジャパンライフの行政処分。銀行取引が停止になり同社は倒産。大きな社会問題に発展しそうです。磁気ネットワークや磁気治療器の販売、さらにはレンタルオーナー契約も行われていました。ジャパンライフは昨年一年間だけで4回も行政処分を受けています。

「過去10年間で国民生活センターには、1500件以上・支払総額111億4000万円の相談があった」と報道されました。帯広の中心街にも店舗があります。十勝の町村では公的施設を使つての無料体験会が行われていました。

契約者の多くは高齢者です。家族にも相談できず悩んでる人たちがたくさんいることを思うと、残念な思いでいっぱいです。被害額の大きさは戦後2番目と予想されています。全国各地で被害者弁護団の立ち上げも始まりました。今後どのような救済がなされていくのか見守りたいと思います。

消費生活専門相談員による相談窓口は、月2回開設しています。
 2月の開設日は8日と22日です。

銀河の森コテージ村^らのお知らせ

〈1月19日現在 コテージ予約状況〉

予約は既にうまっている場合があります。最新の予約状況は直接コテージ村管理棟へご確認下さい。

○余裕あります ●満室です △予約が入ってます ※予約はお早めにコテージ村管理棟へ(TEL 27-4040 FAX 27-4041)

2月	コテージ	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水						
	予約状況	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
6人用	○	○	●	●	△	○	○	△	△	●	●	△	△	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○
10人用	○	○	●	●	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

3月	コテージ	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	予約状況	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31							
6人用	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10人用	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

町民のうごき

らぶ
ごえ

坂東一^{いっ} 颯^さ 孝^{こう}太^た 12・28 新町1区

おく
やみ

香川岩二^{いっ} 82歳 12・11 共栄第1
久田 貢^{きん} 64歳 12・28 関
石田 一郎^{いち} 94歳 1・16 共栄第1

運転免許更新時講習日程

月	会場名	種類	日	曜日	時刻	月	会場名	種類	日	曜日	時刻
2月	本別中央公民館	一般	7	水	10:00	3月	本別中央公民館	一般	7	水	10:00
		優良	7	水	11:30			優良	7	水	11:30
		違反	21	水	10:00			初回	7	水	13:00
		違反	21	水	10:00			違反	22	木	10:00
足寄町民センター	優良	15	木	14:00	足寄町民センター	優良	15	木	14:00		
	一般	15	木	15:00		一般	15	木	15:00		

※本別警察署で更新手続きを済ませてから受講して下さい。

町の人口・世帯数 29.12 .31

人口 2,440人(-4)
男 1,227人(-3)
女 1,213人(-1)
世帯数 1,338戸(-3)

友好町民の会 316人(前年同月比+22人)

ホームページアドレス <https://www.rikubetsu.jp/>

ご厚意
ご寄付ありがとうございます
陸別町への寄付
□鹿野敏行さん(栄町)から公共事業用として建物2棟が寄付されました。
□笹山一夫さん(北見市)からふるさと整備資金として20万円が寄付されました。
□笹山章子さん(北見市)からふるさと整備資金として10万円が寄付されました。

□笹山ひとみさん(帯広市)からふるさと整備資金として30万円が寄付されました。
□矢久保和男さん(北見市)からふるさと整備資金として20万円が寄付されました。
□矢久保ゆかりさん(北見市)からふるさと整備資金として20万円が寄付されました。
□滝正直さん(埼玉県)からふるさと整備資金として7万円が寄付されました。

子ども相談支援センター相談窓口のお知らせ

☆ いじめられている…
☆ 学校に行きたいのに行けない…
☆ 誰かに聞いてほしい…
そんな時に、相談できる窓口があります。



● 電話相談 ☎ 0120-3882-56 (無料、毎日24時間対応)

● メール相談 doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

2月1日現在
交通事故死ゼロ
1,231日

毎月15日は「道民交通安全の日」